

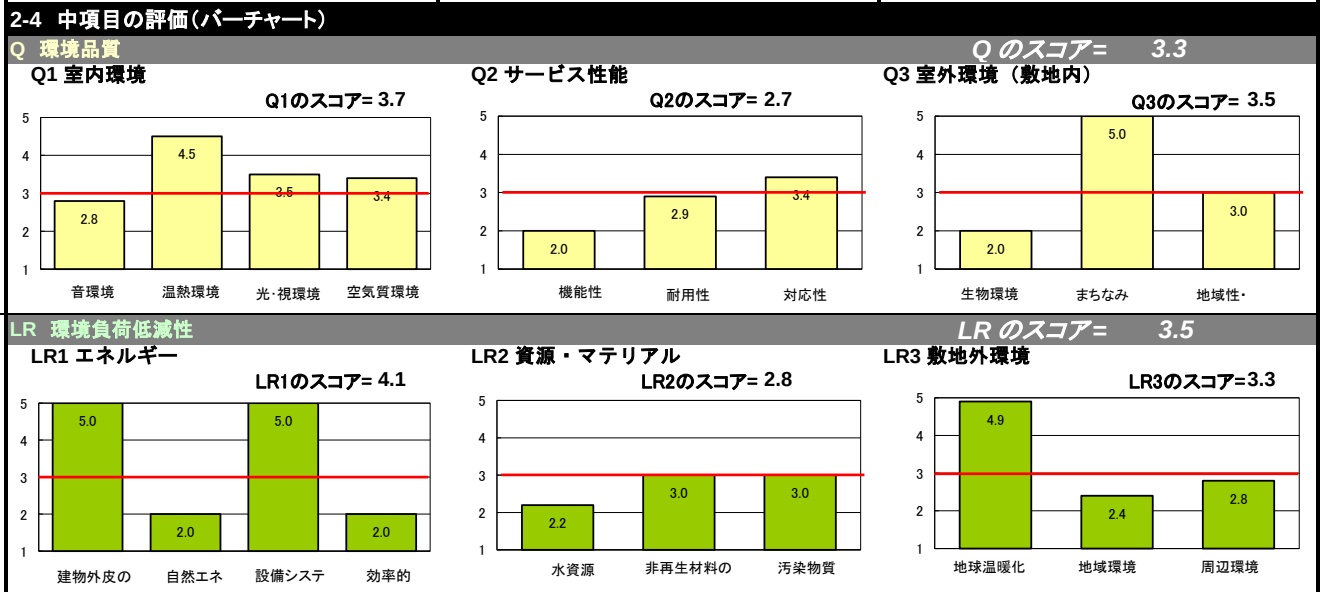
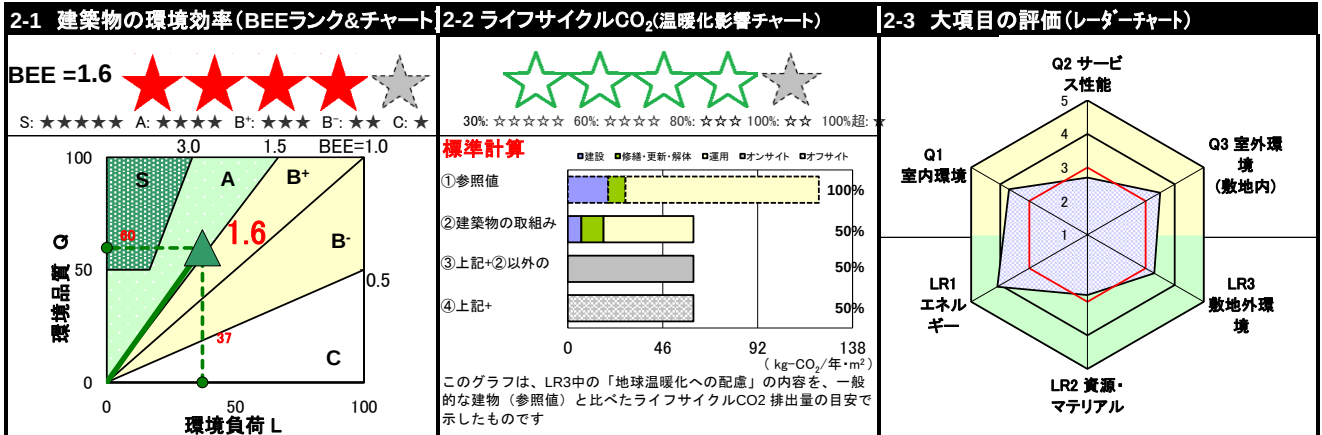
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	基町第21アパート新築工事	階数	地上14F
建設地	広島市中区基町の1番29及び3番7	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	280 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年1月 予定	評価の実施日	2024年3月1日
敷地面積	95,353 m ²	作成者	現代計画研究所
建築面積	1,001 m ²	確認日	
延床面積	7,356 m ²	確認者	



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.3		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.7	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.0	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.0
設計の計画段階に配慮した事項 ZEH-M Oriented、各住戸UA値0.6以下、ηAc値2.8以下。 / ZEH-M Oriented、BEI=0.80 / 高炉セメントを捨てコンクリート、土間コンクリート、外構に使用。 / 住宅性能表のRC躯体と仕上材が容易に分別可能。 / 住宅性能表のRC躯体の劣化対策等級3相当。	設計の計画段階に配慮した事項 外構緑化指数20%以上50%未満。空地率60%以上80%未満。緑被率・水被率・中高木率合計20%以上30%未満。地表面对策面積率15%以上30%未満。LR144'-のs174.0以上4.5未満。 / 駐車施設設置義務条例基準を満たしている。	設計の計画段階に配慮した事項 住宅性能表のRC躯体の劣化対策等級3相当。耐久性の高い給排水配管仕様(樹脂管)。 / 構造部材を傷めることなく電気・通信配線の更新・修繕が可能。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される